



『社員ケアに手が回らない』 その不安、解消しませんか？

人事リソース不足でも大丈夫。

社員の状況を可視化し、専門家とAIツールが即フォロー。

人材ケアを、事業リスクにさせません。



BOOST 社員ケア代行

早期察知・介入から社内連携まで

AIとコーチが一気通貫で実現！

想定するサービス対象者

意欲や危機感があっても『社員ケアに手が回らない』企業が対象



主力社員が疲弊し、
離職リスクが高まっている



育成やケアが
属人化している



リソースが無いので、
対応が後手に回る

具体的には…社員数～300名規模の中小企業・スタートアップ。
特に、「社員の状態＝業績」につながる業態に最適です。

サービス概要

社内の手が回らなくても“社員ケアが回る”—日常ツールで完結する3ステップ構成

01

定期モニタリング

簡単なオンラインスクリーニングで
全社員のストレス・悩みを定期把握



02 AIサポート

専門家 x AIの個別フォロー

ストレスが高い社員は、専門家※との面談もしくは、
24時間対応できるストレスケアAIツールが
個別にサポート ※ビジネスコーチ、心理士、キャリアコンサルタントなど



03

打ち手の明確化

サーベイ結果に基づき、経営者・マネージャーが
取るべき具体的なアクションを提示。



- 課題把握・個別フォロー・
レポーティングまで、まるっと対応！
- 「人がいない」「制度がない」「余裕がない」という中小企業・スタートアップにありがちな課題を解決します

サービス概要：①の詳細

ストレスの兆候を早期に捉え、「行動の第一歩」へ自然に導く設計

PC・スマホから回答できる簡単なサーベイ

BOOST

1 コンディションチェック

2 ストレスの兆候チェック

3 コンディション改善のチェック

近期にどのようなストレスを感じていますか？
※複数回答が可能です。

😊 ありません 😊 少ない 😊 わくわく 😊 充実・達成感 😊 増えています

😊 良好 😊 悪化 😊 不安 😊 足り・不満 😊 ありません

あなたの現在の人間関係は良好ですか？

😊 良好 😊 悪化 😊 わくわく 😊 充実・達成感 😊 増えています

😊 良好 😊 悪化 😊 不安 😊 足り・不満 😊 ありません

最近、よく寝れていますか？

😊 ありません 😊 少ない 😊 わくわく 😊 充実・達成感 😊 増えています

結果に応じて自動的に提案、“対処の第一歩”を後押し

問題がない場合 → 翌月にチェックイン

心理的ストレスが高く、サポートが必要と判断される場合

提示オプション	提案されるアクション
▷ 自分の状況を整理してみたい	→ BOOST AIツールで今の気持ちや対処策を言語化する
▷ コーチと話を聞いてもらいたい	→ BOOSTコーチに相談する (心理士・社労士・カウンセラーによるツールを活用した1on1支援)
▷ 社内の人に相談したい	→ 人事・上司に伝える際のメッセージ例をAIと壁打ちする
▷ まずは少し様子を見たい	→ 今回は保存して、次回再度チェック (極度の高ストレスの場合は社内連携※)

※高ストレス者対応フローは別途設計

サービス概要：②の詳細

専門家とAIツールで即時個別対応可能



BOOST AIツール



専門家

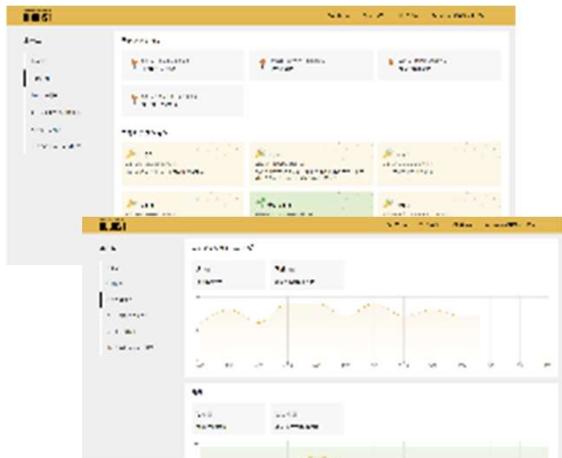
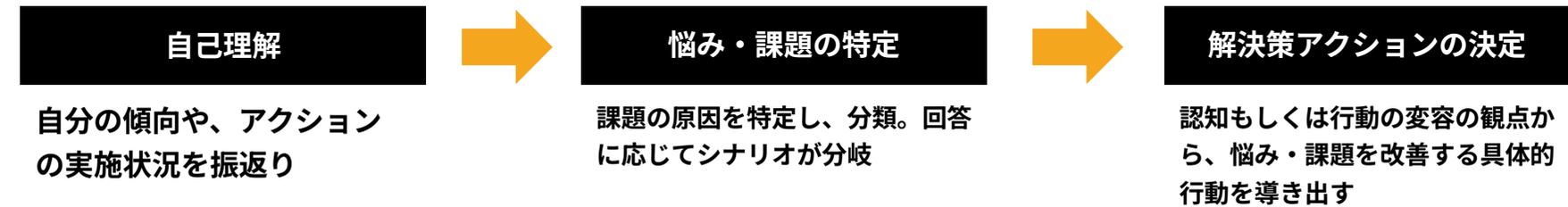
(心理士、キャリアコン、コーチ、社労士など)

ストレスがかかりがちと判断された社員は、
専門家と面談もしくは24時間利用可能なAIツールで即時フォロー

サービス概要：②の詳細

BOOST AIツールは認知行動療法をアルゴリズム化しており、社員が自らストレスケアを実施可能。
AIは、ユーザーの思考整理と行動実践をリアルタイムにサポート（1/2）

BOOST AIツールの流れ（※現状既に企業向けに提供しているツールです）



出典: 運用中の実際のBOOSTツール画面

© 2025 Boost Health, Inc.

サービス概要：②の詳細

BOOST AIツールは認知行動療法をアルゴリズム化しており、社員が自らストレスケアを実施可能。
AIは、ユーザーの思考整理と行動実践をリアルタイムにサポート（2/2）

AIメッセージ



MENTAL TRAINING CLUB
BOOST

- 1 コンディション
チェック
- 2 今週の取り組み
(オプション)
- 3 アクションを決める
(オプション)



BOOST AIコーチ ①

ご状況をお知らせいただきありがとうございます。直近のコンディションチェックから見える傾向について考えてみましょう。自己評価は7で安定しており、睡眠時間も6時間に増えたことはポジティブな変化ですね。この向上は、心身の健



今週の取り組みを計画しましょう

個別の入力内容に応じた、
パーソナライズされた
伴走メッセージ

※その人に合ったリアクションを届けることで、“自分ごと化”
とモチベーション維持を支援

出典: 運用中の実際のBOOSTツール画面

AIによる対処アクションの提案



まずは、思いのままに解決策やあなたができそうな行動を書き留めてください。ぼんやりと考えていたアイデアを具体的な言葉にしましょう。もし書くのに詰まったら、下の「ヒント」ボタンをクリックしてみてください。
もし書くのに詰まったら、下の「AIコーチからのアドバイス」ボタンや「ヒント」をクリックしてみてください。

AIコーチからのアドバイス



BOOST AIコーチ ①

成果発表が思った通りに行かなかったということを受けて、Ayakaさんのコンディションを改善するために一緒に考えていきましょう！いくつかアイデアを出しますね！

1. 成果発表の振り返りを行う:

- 発表後に自分自身で振り返りシートを作成し、何がうまくいったのか、何を改善すべきかを具体的に書き出す。期限は明日中。

例: タスクが多すぎて...の前に、一度上司に相談する。そうすれば、自分の今のリソースを上司に認識してもらえ、本当に今対応するべきタスクが

個別の課題に対して、行動の
ヒントやアイデアを補助的に提示

※補足的に考えるきっかけを提供し、最終的な選択はユーザー
自身が行う。あくまで“伴走型”のサポート

© 2025 Boost Health, Inc.

サービス概要：③の詳細

打ち手が明確になる企業側へのレポートニング

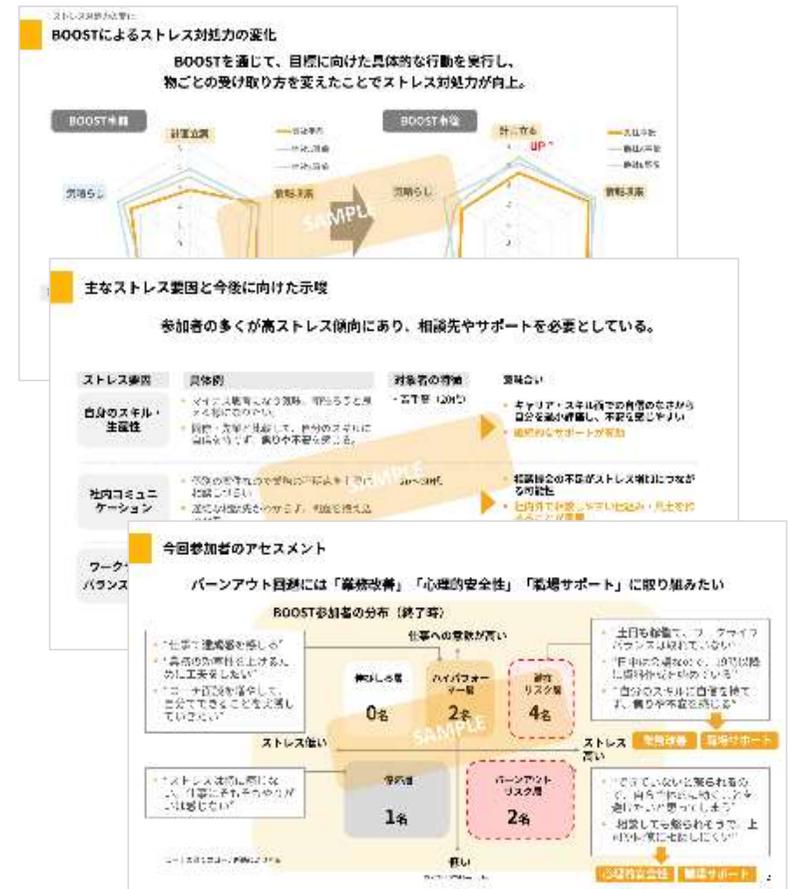
サーベイ × 行動ログ × 面談記録 = 「個人と組織の変化の可視化」

- BOOSTでは、毎月のサーベイ・面談・ツール利用状況を自動で統合・分析し、経営層・人事部門・マネージャーへレポートニング。
- 「ハイリスク者数」「ストレス原因傾向」「部門別比較」「面談状況」などを簡易にまとめ、ダッシュボードでレポート。
- 組織の課題や打ち手を「ひと目で判断できる」ことを重視し、壁打ち用レポートも提供します。

特徴的なアウトプット

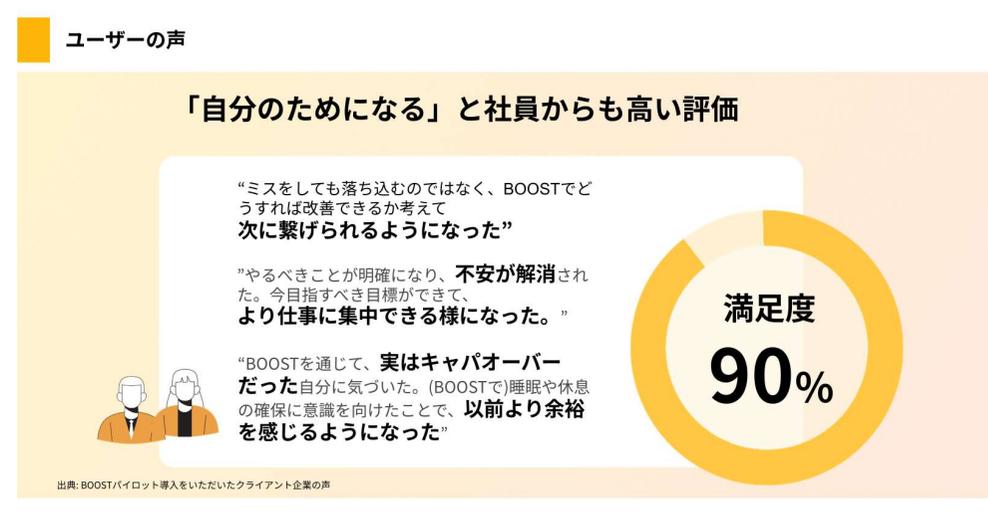
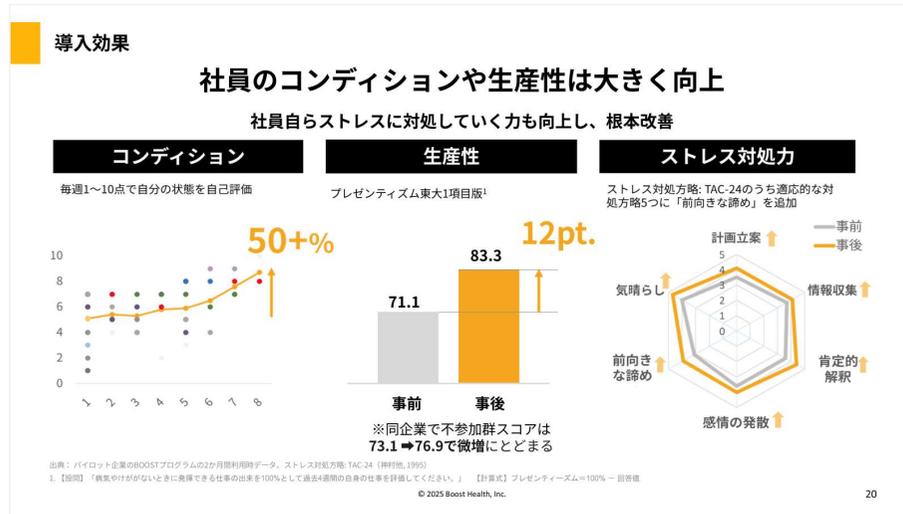
- 定量データ（スコア変化・回答率・改善傾向）
- 定性サマリ（よくある悩み傾向、行動傾向のズレ）
- 推奨アクション（例：部下にかける声・推奨面談のタイミング）

レポートイメージ



想定効果①

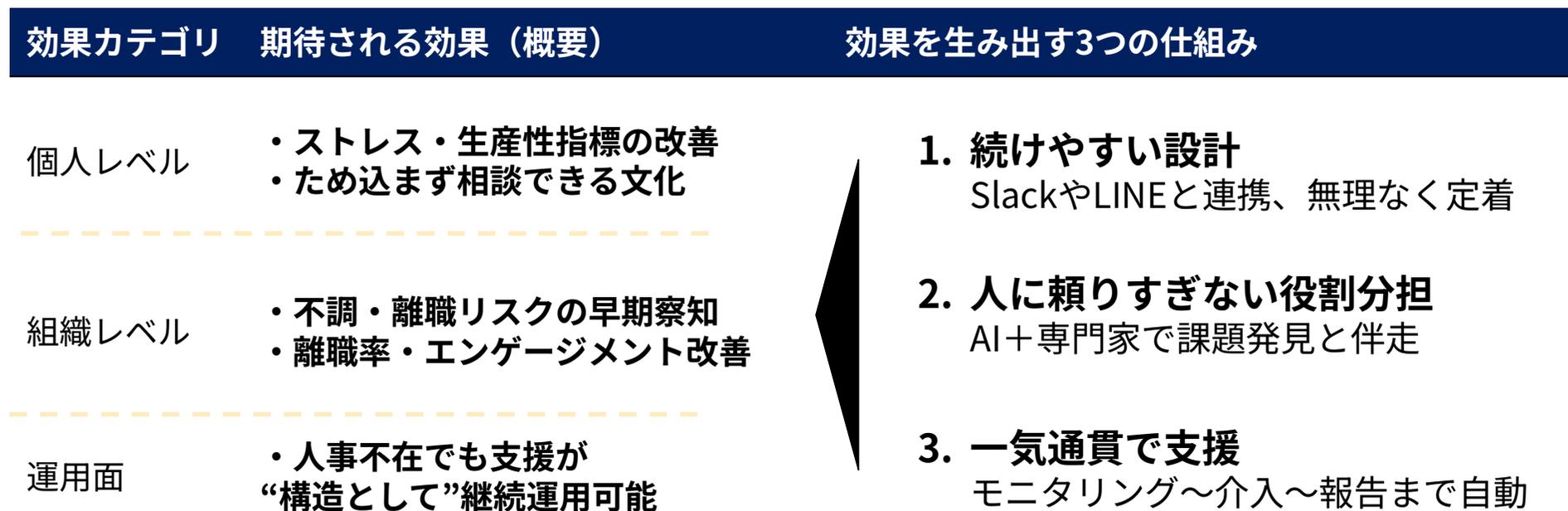
すでに、その効果・定着は大手企業にて実証済み



- BOOSTAIツールとコーチによる介入は、2023年より日本の大手企業（社員数3万人以上など）にて実証実験・導入を開始し、【定量利用効果】【満足度】ともに高い数値結果を証明してきました。
- BOOST社員ケア代行では、こうした大手企業での確かな成果に基づき、中小企業向けに最適化・モデル化し、再現性のある仕組みとして提供しています。
- 利用企業実績（一部）：清水建設、商工中金、電通、デジタルガレージ

想定効果②

BOOSTの“期待効果”—個人の行動変容と組織成果に寄与—



サービス提供までの手順

BOOSTの“期待効果”—個人の行動変容と組織成果に寄与—

概要

ヒアリング・ 導入設計

組織課題や対象層をヒアリング
活用目的に応じた導入スコープを決定

初期設定・ 導入準備

社内説明会実施支援
チャットツール連携（Slack/LINEなど）をセットアップ

運用スタート (1～2ヶ月目)

定期セルフチェック配信
AI+専門家によるモニタリングと初期介入

レポート・効果測定 (3ヶ月目～)

利用状況・変化傾向の可視化
企業としての改善アクション提案や社員の傾向レポート

運用会社概要

「働くココロを前向きに。会社のパフォーマンスを上向きに。」をミッションに掲げ、
ポジティブメンタルケア x 人材開発サービスを提供・開発しています。

運営会社名： Boost Health株式会社

事業内容： 企業向け人材開発・コーチングサービス

代表者： 代表取締役CEO・創業者 芳賀彩花

設立： 2022年5月20日

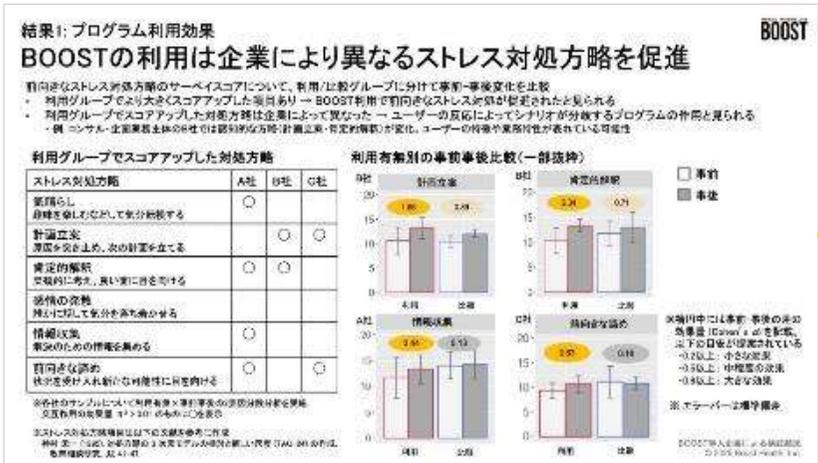
会社所在地： 東京都中央区銀座一丁目22番11号

お問い合わせ先： info@boosthealth.jp

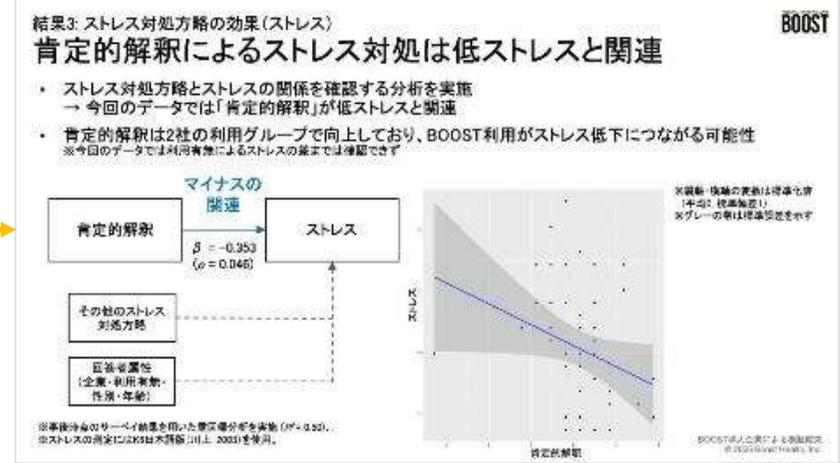
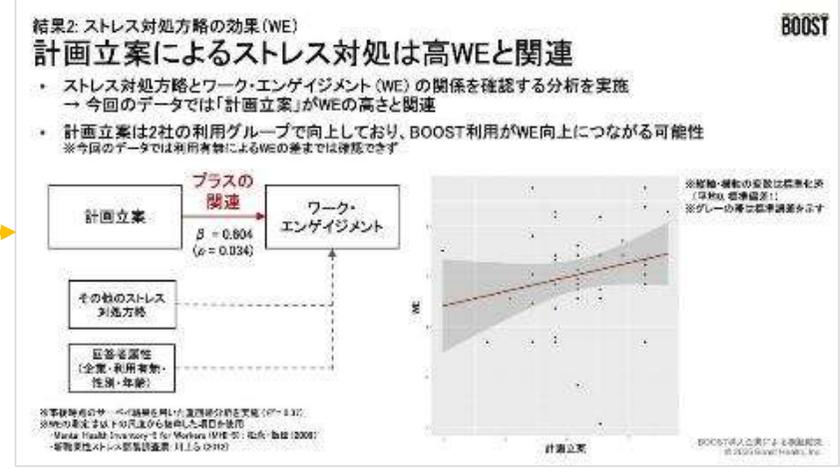
Boost Health, Inc.

補足資料：BOOSTは実証効果が証明されたサービスです

大手企業でのBOOST導入によるストレス対処力・エンゲージメント改善の実証結果



BOOST利用の複数企業にて、利用社員のストレス対処力が向上し、ワーク・エンゲージメントの改善やストレスの低下といった定量的な効果につながる事が統計的に確認されました。これらはBOOSTエビデンスに基づいたサービス設計の妥当性を裏付けるものです。



参照: <https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000014.000140263.html>

「仕組みがない・人がいない」を解決

BOOSTは、社員ケアの“実行部隊”です。

URL: <https://boosthealth.jp/shaindaiko>

ご連絡先: info@boosthealth.jp

